

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年7月11日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県彦根市東沼波町963-1

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社イチダ
代表取締役 市田和彦

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [事業者行動計画を策定 (変更)] したので、提出します。
[事業者行動報告書を作成]

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社イチダ 代表取締役 市田和彦
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県彦根市東沼波963-1

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社イチダ ①本社工場 ②第二工場 ③第三工場								
事業所の所在地	①滋賀県彦根市東沼波963-1 ②同所966-6 ③同所989-3								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	6	3	5	※ 産業分類・細分類名称を記載 プラスチック製造業			
事業の概要	プラスチック製品製造								
従業員の数	27	人	操業時間	8	時間/日				
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	1	台	照明設備	356	台
	コンプレッサ	7	台	空気調和設備	24	台	その他	マシニングセンタ等 37台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2024	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2029	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

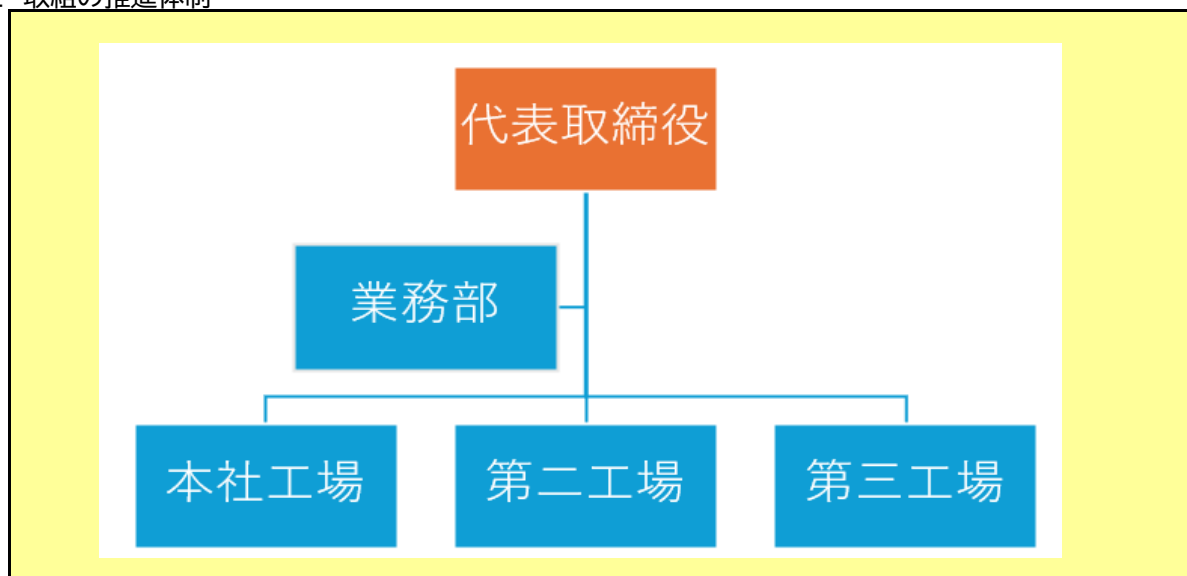
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

株式会社イチダは、滋賀県が目指すCO₂ネットゼロ社会づくりのため、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいきます。

- ①生産設備や社内設備の省エネ化に取り組みます
- ②太陽光発電などによる創エネに取り組みます
- ③生産工程の見直しや改善によりエネルギー使用量の削減を図ります
- ④製品ロスの削減、リサイクルなど環境配慮に努めます
- ⑤全社員が環境を意識し、行動します
- ⑥CO₂ネットゼロ社会実現のため、創意工夫を進めます

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- マシニングセンターやコンプレッサーなどの設備の更新時に、省エネ性能の高い機械へ切り替え
- 社内全照明のLED化
- 省エネ空調の導入
- 太陽光発電の設置
- 生産工程見直しによる、エネルギー使用量の削減
- 不要電気の消灯励行
- アイドルリングストップなど環境に配慮した運転の励行

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	省エネ性能の高い、機械設備への順次入れ替え	2024年度～	省エネ性能が高い5軸加工機を3台導入
2	プロセス改善	生産工程の見直しによる、エネルギー使用量の削減	2024年度～	5軸加工機により生産工程の短縮化を
3	運用改善	不要な電気の消灯	2024年度～	社内で継続実施
4	運用改善	営業用車両のアイドリングストップ励行	2024年度～	社内で継続実施
5	設備導入	新工場建設時に自家消費型太陽光発電を導入	未定	2027年1月、新工場に太陽光発電を設置

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		無し		
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方		目標の進捗に対する自己評価							
2015年度を基準年度とし、2023年度の削減率の実績値から2050年度に自社のカーボンニュートラルを目指し、目標を設定。 ・原単位は売上高とする ・各年度の調整済後排出係数を使用 ・2023年度削減実績60.40%に対し、残り39.60%を27年間で削減する。 $39.60\% \div 27\text{年間} \div 1.47\%$ を直線的に削減する。		2024年度は、2015年度比削減実績が65.15%と目標61.87%を上回る実績となった。 より省エネ性能の高い空調設備へ入れ替えを行った。また、5軸加工機の導入により、生産工程の効率化を図り、生産性を向上させた。生産性の向上は、残業時間の削減などにより電気使用量の抑制にもつながった。							
	削減率 (2015年度対比)	2015年度 実績	2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標	2027年度 目標	2028年度 目標	2029年度 目標
			60.40%	61.87%	63.34%	64.81%	66.28%	67.75%	69.22%

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
原油換算エネルギー使用量	kL	116	121			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	195	196			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	195	196			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移		0.200				

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	新工場建設時に自家消費型太陽光発電を導入	未定	2027年1月、新工場稼働予定に合わせ太陽光発電を設置予定
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	50 kW	水力・小水力	－ kW	地熱	－ kW
太陽熱	－ kW	バイオマス	－ kW	その他 ()	－ kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	2013年に太陽光発電を設置、FIT制度を利用。				

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	58,369	55,928				
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	195	196				
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	195	196				
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.434	0.419				
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂	-	0				
クレジットの購入	t-CO ₂	-	0				
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	物流	可能な限りまとまった製品の配送を行い、輸送時のCO ₂ 排出量の削減に取り組む	継続実施	社内で継続実施している
2	通勤・出張	出張時や通勤手段などは、可能な限り公共交通機関を利用する	継続実施	社内で継続実施している
3	通勤・出張	アイドリングストップなど環境に優しい運転を励行する	継続実施	社内で継続実施している

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	保有車輛の数	台	6	6				
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0	0				
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	製造工程の管理徹底により製品ロスの削減を図り、可能な限りリサイクルなど環境配慮に努める	継続実施	プラスチック材料の端材は分別し、できる限りリサイクル活用して
2	グリーン購入	事務用品や備品などを購入する際には、積極的にグリーン購入を実施する	継続実施	社内で継続実施している
3	その他	従業員の温室効果ガス排出量の削減に向けた意識の向上を図る	継続実施	社内に削減実績を掲示し、意識向上を図っている
4				
5				